

久米島町先導的官民連携事業 事業アイデア募集の結果を踏まえた町の対応方針

令和6年8月20日(月)～9月5日(木)にかけて実施したサウンディング結果を踏まえた町の対応方針は以下の通りとなります。

1. 今後の公募形式について

- 本事業は、町の今後のまちづくりへの影響が大きい事業であるため、官民双方の適切な役割分担のもと、創造性・実現性の高い事業デザインの構築が求められます。
- そこで、本事業では、創造性・実現性の優れた民間事業者を「事業パートナー」として選定したうえで、事業パートナーの提案の意向を踏まえた事業条件・事業手法等を官民の協議にて構築し、それに則り、事業パートナーの主導のもとで事業化を図るプロセスを採用します。
- 事業パートナーの選定に当たっては、競争性の担保及び透明性の確保に配慮したうえで、公募型プロポーザル方式とします。応募者の中から最も優れた提案を行った者を事業パートナーとして決定し、事業化に向けた協議終了後の随意契約を保証します。

2. 提案を求める対象施設について

- 本事業は、本事業は「①バーデハウスク米島」、「②泊フィッシャリーナ」、「③久米島シーサイドパークゴルフ場及び隣接する旧久米島中学校跡地」の各対象施設について個別に提案を求めることを想定しています。
- ただし、同一の応募者による複数の対象施設への提案を妨げるものではありません。

3. 町による本事業への支援について

- 本事業では、事業パートナーによる提案内容を踏まえたうえで、各種交付金・補助金等を活用することを想定しています。
- したがって、今後選定される事業パートナーは、各種交付金・補助金等を活用する場合、その申請等について、最大限支援することを条件付けます。

4. 今後の予定について

- 10月中旬に事業パートナーを公募することを予定しています。
- 事業条件や公募にあたっての注意点等は、今後公表予定の公募要領を確認ください。